

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 525 号	氏名	黄 海蓉
学位審査委員	主 査 高村 昇 副 査 大園恵幸 副 査 前村浩二		
論文審査の結果の要旨			
<p>1. 研究目的の評価</p> <p>本研究は、国民健康保険の被保険者を対象に、全傷病登録診療報酬明細（レセプト）を用いて虚血性心疾患患者における高血圧、糖尿病、脂質異常症といった従来リスク因子の保有状況を分析し、これらのリスク因子と虚血性心疾患との関連性を明らかにするもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2. 研究手法に関する評価</p> <p>長崎県国民健康保険加入者のうち、医療サービスを受けた虚血性心疾患患者 42,236 名を患者群とし、性・年齢をマッチングさせた対照群を抽出してリスク因子と虚血性心疾患との関連性をロジスティック回帰モデルで評価したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3. 解析・考察の評価</p> <p>上記手法で解析した結果、虚血性心疾患患者の 90%以上が少なくとも一つ以上の従来リスク因子を保有していた。また複数のリスク因子の保有は、虚血性心疾患の高いリスクと関連していたことが明らかになった。本結果は、これらのリスク因子に対する早期治療及びライフスタイルの改善を含む包括的対策が、虚血性心疾患の発症予防において重要であることを示すものであり、意義深い研究であるといえる。</p>			
<p>以上のように本研究は、虚血性心疾患の予防医学研究分野に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			